

としよだより



2023年が始まったと思ったら、もう2月ですね。2月3日は季節の変わり目となる節分です。まだまだ寒いのですが、こよみの上では、よく日4日から春となります。

あたたかい春が、早く来るといいですね。今回は、季節の本と節分の詩をごしょうかいします。



今の季節に おすすめの本



節分の夜には、このすきをつけて鬼がねり歩くといわれます。

そこで豆をまいて、鬼やわるいものをおいはらったことにします。

「日本の心を伝える年中行事事典」より

「島ひきおに」

文：山下 明生 絵：梶山 俊夫



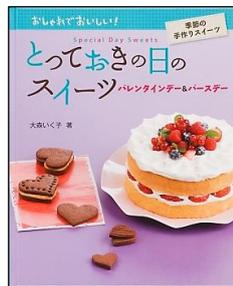
「絶望鬼ごっこ」

作：針とら 絵：みもり



「とっておきの日のスイーツ」

著：犬森いく子



人間と暮らしたい鬼が住みかの島をひっぱって村へやってきましたが、こわくてだれも遊びません

閉ざされた学校で、6年生がおそろしい鬼に追われることに。心ぞうキドキの学園ホラー

生チョコ、ブラウニー、ハートクッキー…たくさんのおかしの作り方がのっています

2月14日のバレンタインデーは、その昔、結婚を禁止された兵士を、命をかけて結婚させてあげた神父さんの伝説から始まったそうです。(ポプラディアより)

HAPPY VALENTINE'S DAY!



節分の詩

図書室には色々な詩の本があるよ



(季節の詩の絵本 ちらちらゆきより)

おとうさん
にげるやくめを かっこよく
ぶじにはたして 帰ってきてね

せつぶんの日 おにの子は
朝から きがきじやないのです
だって きようは
おとうさんの
年にいちどの しごとの日

おにの子のうた
おとうさん
まめに あたって
やけどなんかしないだね
ひいらぎのえだで
目を さしたりしないでね
すべって ころんで
角を おったりしないでね
あわてて かなぼう
わすれてきたりしないでね

富永佳代子

